

□要請番号 (JL10625B05)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィジー	G137 ラグビー	20~45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

教育・遺産・芸術省

2) 配属機関名（日本語）

バ・プロビンシャル・フリーバード・インスティチュート

3) 任地（ラウトカ市） JICA事務所の所在地（スバ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約5.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ラウトカ市は、首都スバ市のあるビチレブ島西部に位置し、フィジーで第2の都市として知られている。配属先はラウトカ市街から約5km離れた郊外にあり、1971年に国立高校として設立された。2010年に現在の校名であるバ・プロビンシャル・フリーバード・インスティチュートに改名されている。生徒は9年生(日本の中学3年生に相当)から13年生までの5学年で、約800名が在籍している。教職員は校長を含めて約45名。日本人留学生も約20名留学している。学力面では、2016年に全国162校中6位という成績を収めるなど、文武両道の教育に力を入れている。年間予算は約360万円である。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

フィジーではラグビーが最も人気の高いスポーツであり、世界ランキングでも上位に位置している。配属先のチームはフィジーのラグビー全国大会で優勝経験を持つ強豪校で、直近の13人制全国大会では準優勝の成績を収めている。しかし、選手は体格に恵まれているものの、トレーニング方法が十分な専門知識に基づいていないため、怪我をする選手も少なくない。現在活動中の隊員は校内のトレーニングルームの拡充に取り組み、使用後の器具の整理整頓なども指導している。ラグビーの指導者は各カテゴリーに2名ずつ配置されており、ヘッドコーチは最上位のコーチライセンスを保持している。そのため、隊員は彼らと協力して正しい筋力トレーニングの指導や練習メニュー・戦術の検討を行うことが期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 子供たちに体力向上を目的とした正しい筋力トレーニングまたは基礎体力トレーニングの指導を行う。
- カウンターパートと戦術を練る。
- カウンターパートと日々の練習メニューを計画する。
- 必要に応じて子供たちに対してコーチやレフリーとしての指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ゴールポスト、ジム施設(基礎的な器具のみ)

4) 配属先同僚及び活動対象者**【配属先同僚】**

理事長:50代、男性

事務局長:60代、男性

【カウンターパート及び活動対象者】
体育教師:20代、ラグビー部のヘッドコーチ、アシスタントコーチ
ラグビーチームの生徒:約80名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : (男性) 備考 : 男性チーム指導のため

[経験] : (指導経験) 2年以上 備考 : 同僚への指導も含まれるため

[参考情報] :

- ・スタートコーチ取得必須
- ・レフリーの資格もあると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (熱帯雨林気候) 気温 : (20~35°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

日本ラグビーフットボール協会公認資格のB級コーチを取得していることが望ましい。未取得の場合は、派遣までに同協会のC級コーチ(6時間の講習会、受講料は実費)を取得することが望まれる。

【類似職種】

・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。